

素敵に輝け！

感心すること

本校の子供たちのことで感心することは幾つもありますが、その一つに「除草」があります。

先日、持久走記録会に向けてグラウンドの除草をしました。私が知る除草作業では「何人かが集まって話をしながらのんびり草を取る」という光景を見かけることがありました。しかし、本校の子供たちは、話をすること無く、黙々と作業に取り組めます。この姿にはいつも感心させられます。



また、取った草を運ぶ作業でも、「一つの輪車を何人かが連れ立って運ぶ」というのも割合見かける光景でした。しかし、これも本校では殆ど見られません。6年生が輪車いっぱいにして、一人で築山の後ろまで運んでくれます。全校児童が、「除草作業のときはどうすればよいか」ということをしっかり理解した上で、作業に取り組んでいるように感じます。上級生が真面目に取り組む姿勢が作り出す雰囲気を感じて、下級生がまた同じように取り組むようになる。この除草の雰囲気や姿は本校の一つの伝統なのかもしれません。今後にもつなげていきたいものです。



嬉しいな

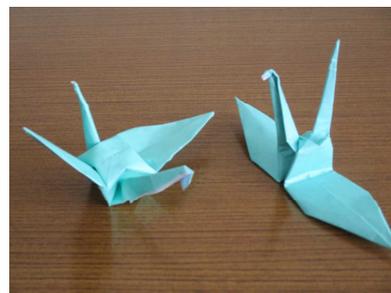
先月、給食時の校内放送で、給食委員会から「9月生まれの人」の一人として紹介され、祝いの品として折り紙のプレゼントをもらいました。

その日の昼休み、数人から「校長先生は9月生まれなんですね」と声をかけられました。放送のお陰です。

先週末、4年給食委員のAさんが、「委員会でお祝いをしたけれど、個人として」と誕生日プレゼントとして、職員室まで「折り鶴」を渡しに来てくれました。これも放送のお陰かな。

幾つになっても誕生日や誕生月を覚えてもらって、祝ってもらえるというのは嬉しいものですね。心が温かくなります。きっと放送で紹介されたみんながそうでしょうね。

給食委員会は、ホッとする給食の時間に、温かい気持ちを広めてくれています。



素敵な歌が聞こえてきます

来週・再来週に行われる「猿楽小学校との交流会」「金山感謝の集い」に向けて、子供たちは毎朝「鳩よ 翔べ」「金山賛歌」の歌の練習をしています。どちらもとても素敵な曲です。

歌というのは、曲そのもののよさに、その曲を歌った頃の思い出が加わって、思い入れのあるものになるのではないのでしょうか。私はこの学校を離れた後も、ケーブルテレビで放映される金山小学校の儀式を見て、歌を聴いては懐かしく任期中を思い出していました。その素敵な歌が朝から聞こえてくる。そしてこの歌にまた新たな思い出が加わると思うと、何とも嬉しい気持ちがします。きっと子供たちもそうでしょう。

子供たちにとって、歌によって蘇る思い出が素敵なものになるように、今年度の「猿楽小学校との交流会」「金山感謝の集い」もよい行事にしたいと思います。楽しみです。